

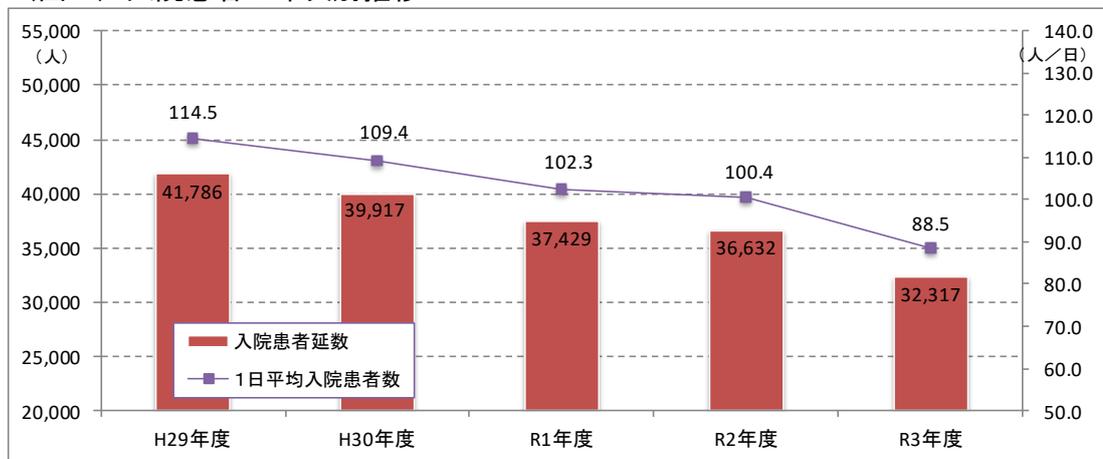
患者の動向

(1) 入院患者の状況

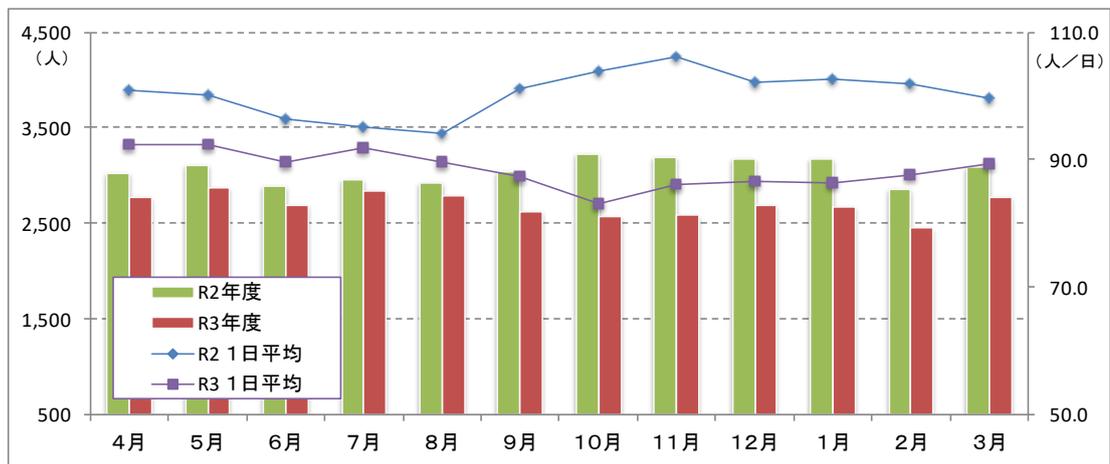
ア 入院患者数

令和3年度の入院患者数は、新型コロナウイルス感染症患者の受入れのため、2病棟体制としたことが影響したこともあり、前年より減少し、入院患者延数は32,317人、1日平均入院患者数は88.5人となった(図1、2)。

(図1) 入院患者の年次別推移



(図2) 入院患者の月次別推移



(参考)

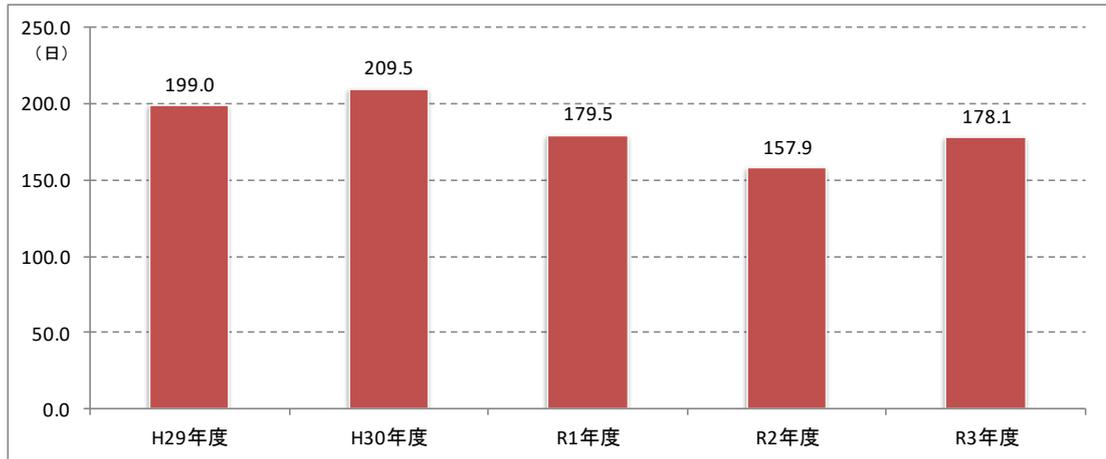
(人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
入院患者延数	R2年度	3,030	3,104	2,888	2,950	2,916	3,038	3,223	3,189	3,169	3,180	2,854	3,091	36,632
	R3年度	2,774	2,866	2,688	2,844	2,781	2,617	2,578	2,583	2,683	2,677	2,455	2,771	32,317
1日平均入院患者数	R2年度	101.0	100.1	96.3	95.2	94.1	101.3	104.0	106.3	102.2	102.6	101.9	99.7	102.3
	R3年度	92.5	92.5	89.6	91.7	89.7	87.2	83.2	86.1	86.5	86.4	87.7	89.4	88.5
病床利用率	R2年度	67.3%	66.8%	64.2%	63.4%	62.7%	67.5%	69.3%	70.9%	68.2%	68.4%	68.0%	66.5%	66.9%
	R3年度	61.6%	61.6%	59.7%	61.2%	59.8%	58.2%	55.4%	57.4%	57.7%	57.6%	58.5%	59.6%	59.0%

ア 平均在院日数

令和3年度の平均在院日数は178.1日であり、前年度と比べると増加した。県内精神科病院の平均在院日数（令和3年4月～令和4年3月）305.1日と比較すると、約6割の在院日数となっており、短期治療型病院であることがわかる。

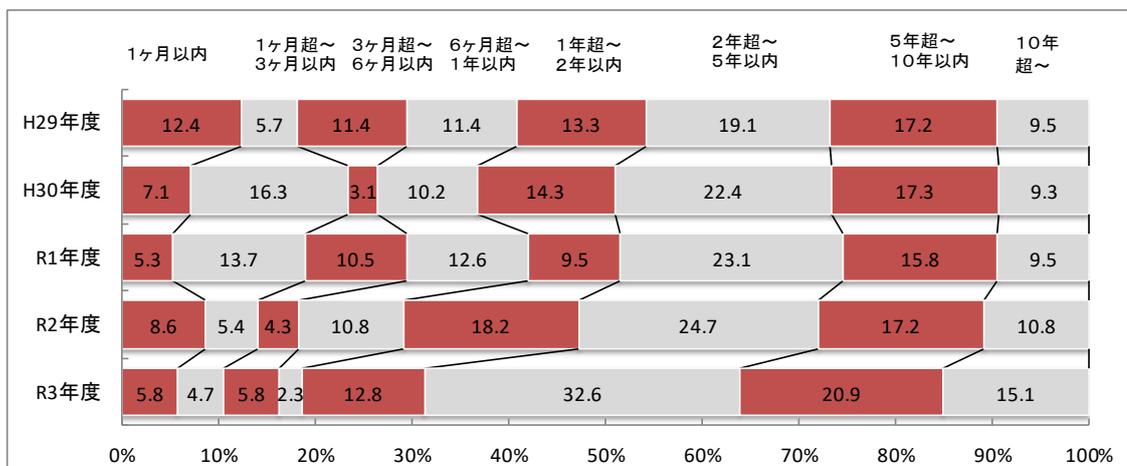
（図3）平均在院日数の年次別推移



イ 入院期間別割合

各年度末における入院患者の入院期間別割合の年次推移をみると、令和3年度は前年度と比較して、6か月以内が2.0ポイント減少、6か月超～1年以内が8.5ポイント減少、1年超～5年以内は2.5ポイント増加、5年超は8.0ポイント増加した。

（図4）入院患者の入院期間別割合（各年度末時点）

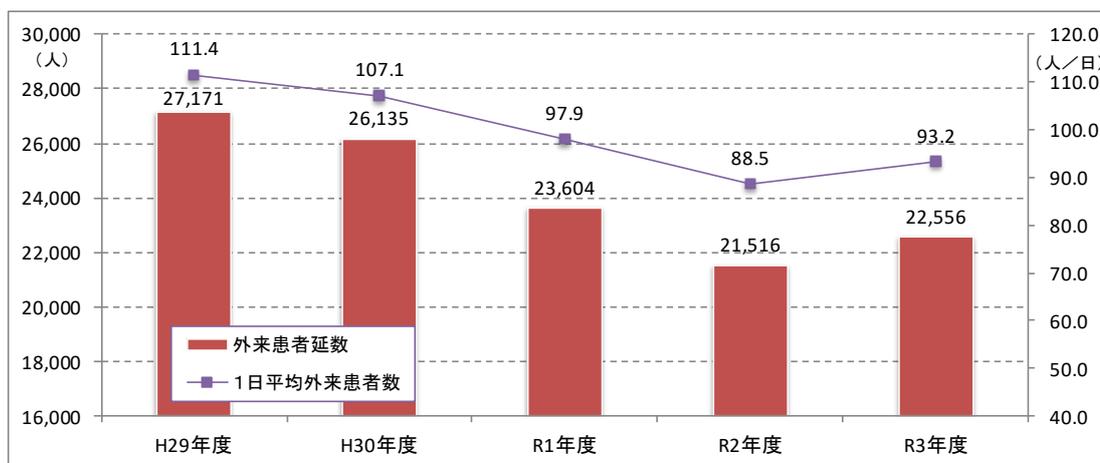


(2) 外来患者の状況

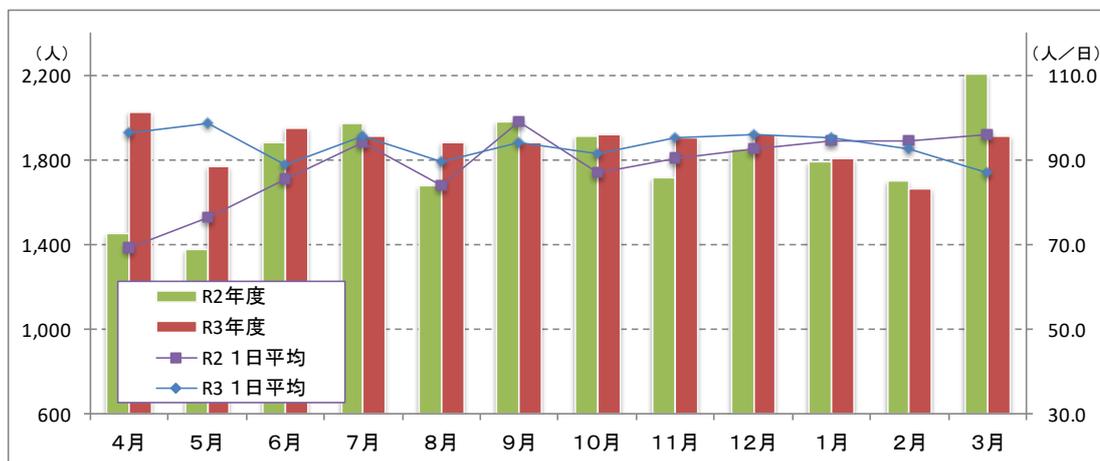
ア 外来患者数

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大期にデイケアを一時休止したが、令和3年度は通年実施したこと等により、外来患者延数は22,556人、1日平均外来患者数は93.2人となり、前年度と比べて増加した(図5、6)。

(図5) 外来患者の年次別推移



(図6) 外来患者の月別推移



(参 考)

(人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
外来患者延数	R2年度	1,451	1,375	1,879	1,974	1,676	1,979	1,913	1,715	1,849	1,794	1,701	2,210	21,516
	R3年度	2,026	1,772	1,951	1,909	1,884	1,882	1,917	1,908	1,921	1,809	1,667	1,910	22,556
1日平均外来患者数	R2年度	69.1	76.4	85.4	94.0	83.8	99.0	87.0	90.3	92.5	94.4	94.5	96.1	88.5
	R3年度	96.5	98.4	88.7	95.5	89.7	94.1	91.3	95.4	96.1	95.2	92.6	86.8	93.2